

☆☆

☆ みぎ

☆ コード1 : 0976 ファイル : d7 版 : * 区分数 : 05

☆ 表記 : 右

☆☆

[慣用句等]

のような

のように

慣用表現 右に出る（ものはない）。

右へならえ。

右も左もわからない。

他合成語1 - 腕 [最も信用における有力な補佐役]

他合成語2

備考 <関> 01は物と物との関係。03は物の部分同士の関係。02は、零時（12時）を指している時計の針の位置を基準として、その針が動き出す方向としての「右01」。04は、フランス議会で、保守的な派の人の席が議長席から見て01側を占めていたことに基づく。03=>05。

[区分 01 / 05]

表記 右（みぎ）

意味記述 話者が北を向いたときに東になる方。

意味索性1 D I R

用例1 次の交差点を右へ曲がって下さい。

意味索性2 L O C

用例2 姉の右に座る。

連体文例 右の方に山が見える。

被連体例

被連体文例

S文例

Sト文例

副文例

サ変文例

述1文例 私が狙ったところは弾が当たったところより50センチ右だ。

述2文例1 崖は道の右だ。

述2文例2

述2文例3 道の右は崖だ。

述2文例4 道は右が崖だ。

異音同語

参照語

[区分 02 / 05]

表記	右 (みぎ)
意味記述	(回転の方向について) 時計の針が進むのと同じ方向。
意味素性 1	D I R
用例 1	ビンのふたを右に回す。
連体文例	
被連体例	
被連体文例	
S 文例	
Sト文例	
副文例	
サ変文例	
述 1 文例	
述 2 文例 1	
述 2 文例 2	
述 2 文例 3	
述 2 文例 4	
異音同語	
参照語	

[区分 03 / 05]

表記	右 (みぎ)
意味記述	物に中心線を仮定した場合に、その線より「みぎ 0 1」にある部分。また、対として捉えられる物のうち、「みぎ 0 1」にある方。
意味素性 1	C O N
用例 1	右を下にして寝る。
意味素性 2	L O C
用例 2	家では箸立てはいつもテーブルの右に置いてある。
連体文例	車の右の部分がへこんだ。
被連体例	体の右, お腹の右, 画面の右, スクリーンの右, 車の右。
被連体文例	
S 文例	
Sト文例	
副文例	
サ変文例	
述 1 文例	
述 2 文例 1	その傷は車の右だ。
述 2 文例 2	
述 2 文例 3	車の右はその傷だ。
述 2 文例 4	
異音同語	

参照語

[区分 04 / 05]

表記	右 (みぎ)
意味記述	保守的な考え方。
意味索性 1	A B S
用例 1	あいつの思想は右に寄ってきた。
連体文例	彼は右の活動家だった。
被連体例	自民党の右。
被連体文例	
S 文例	
Sト文例	
副文例	
サ変文例	
述 1 文例	
述 2 文例 1	
述 2 文例 2	
述 2 文例 3	
述 2 文例 4	
異音同語	
参照語	

[区分 05 / 05]

表記	右 (みぎ)
意味記述	それまでに言及してきた部分。
意味索性 1	S P A
用例 1	今回の調査の結果は右に述べた通りです。
連体文例	右の者を役員として任命する。
被連体例	
被連体文例	
S 文例	
Sト文例	
副文例	
サ変文例	
述 1 文例	
述 2 文例 1	
述 2 文例 2	
述 2 文例 3	
述 2 文例 4	
異音同語	

参照語

備考 <音> アクセントが頭高型に変わる場合がある。

* みぎ

* 区分番号 : 0 1 / 0 5 素性数 : 2

* 表記 : 右 (みぎ)

* 意味記述 : 話者が北を向いたときに東になる方。

* 意味素性 1 : D I R 用例 1 : 次の交差点を右へ曲がって下さい。

* 意味素性 2 : L O C 用例 2 : 姉の右に座る。

* 連体文例 : 右の方に山が見える。

* 述 1 文例 : 私が狙ったところは弾が当たったところより 5 0 センチ右だ。

* 述 2 文例 4 : 道は右が崖だ。

[意味情報 1 / 2]

素性 D I R

関連 | 同義

関連 | 類義 右側 (みぎがわ)

関連 | 対 1 左

関連 | 対 2

関連 | 対 3 左

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 1 / 2]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ ガ | ★ | ヲ | 向く, 見る。

動詞 | ニ ガ | (郵便局の / ...) | ★ | ニ | 見える。

(L M 線) ガ | ★ | ニ / へ | 傾く, シフトする, ずれる。

ガ, (その信号) ヲ | ★ | ニ / へ | 曲がる, 折れる。

ガ, ヲ | ★ | ニ / へ | 向ける。

ガ, (富士山) ヲ | ★ | ニ | 見る, 眺める。

ガ, カラ | ★ | ニ / へ | 向かう, 進む。

動詞 | 他 ガ, (左) ニ / へ | ★ | カラ | 動く, 来る, 傾く, それる, 通り過ぎる, 通過する。

ガ, (敵) ヲ | ★ | カラ | 攻める, 攻撃する。

ガ, ヲ, (左) ニ / へ | ★ | カラ | 引く, 並べる, 書く, 読む。

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他 ガ | ★ | カラ | 二番目だ, 二人目だ。

[意味情報 2 / 2]

素性 L O C

関連 | 同義

関連 | 類義 右側 (みぎがわ)

関連 | 対1 左

関連 | 対2

関連 | 対3 左

関連 | 対4

助数詞

[項の用法 2 / 2]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ ガ | (父の / 友達の / …) ★ | ヲ | 歩く, 走る, 通り過ぎる。

(打球) ガ | (センターの / …) ★ | ヲ | 破る, 抜く, 抜ける。

ガ | ★ | ヲ | 参照する。

動詞 | ニ ガ | (醤油差しの / …) ★ | ニ | ある, ない。

ガ | (父の / 友達の / …) ★ | ニ | いる, いない。

ガ | (ポストの / 友達の / …) ★ | ニ | 立つ, 座る, 動く。

ガ, ヲ | (座席の / 自分の / …) ★ | ニ | 置く, 立てかける, 動かす。

ガ, (その信号) ヲ | ★ | ニ / へ | 入る。

ガ, (直球) ヲ | (バックスクリーンの / …) ★ | ニ | 打ち込む, たたき込む。

ガ, ヲ | ★ | ニ | 示す, 挙げる, 引く, 引用する, 掲げる, 続ける, 書く, 列記する, 列挙する。

ガ | ★ | ニ | 続く。

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NP0ノ	ーの皿, ーのブロック塀, ーの端, ーの方, ーの矢印。
NP0ナ	×
NP0ノ／ナ	×
連体文例	右の方に山が見える。

[連体被修飾用法1]

ノNP0	<基準> [CON] 喫茶店のー, 車のー, テーブルのー, 本棚のー。
ノNP0補	
～ノNP0	
他NP0	
被連体文例	車の右をオートバイが猛スピードで追い抜いて行った。

[述語用法1 1 / 1]

文型	NP1ガ NPヨリ NPφ NP0ダ
格形式1	ガ
意味素性1	CON / LOC
名詞句1	パソコン／私が狙ったところ
ノNP01	×
格形式2	ヨリ
意味素性2	CON / LOC
名詞句2	電話器／弾が当たったところ
ノNP02	×
格形式3	φ
意味素性3	DIS
名詞句3	50センチ
ノNP03	×
文例	私が狙ったところは弾が当たったところより50センチ右だ。
副詞	

[述語用法2]

NP x 素性	CON
NP x 名詞句	崖, 郵便局／太郎
NP y 素性	CON
NP y 名詞句	道, その店／花子
文型1	○ NP xガ NP yノ NP0ダ
文例1	崖は道の右だ。
文型2	×

文例 2

文型 3 ○ NP yノ NP 0ガ NP xダ

文例 3 道の右は崖だ。

文型 4 ○ NP yガ NP 0ガ NP xダ

文例 4 道は右が崖だ。

[形態情報 1 / 2]

合成語要素 みぎ

要素表記 右 (みぎ)

補足

合成 | 名前 -側, -手, -寄り, -端, -脇, -上, -下, -前, -後ろ, -ページ, -書 (が) き

合成 | 名後

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他

備考 「-手」は身体部位を表すものと方向を表すものがある。

[形態情報 2 / 2]

合成語要素 う

要素表記 右 (う)

補足 #

合成 | 名前 -折, -回, -岸, -図

合成 | 名後

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他

* みぎ

* 区分番号 : 0 2 / 0 5 素性数 : 1

* 表記 : 右 (みぎ)

* 意味記述 : (回転の方向について) 時計の針が進むのと同じ方向。

* 意味素性 1 : D I R 用例 1 : ピンのふたを右に回す。

[意味情報 1 / 1]

素性 D I R

関連 | 同義

関連 | 類義

関連 | 対 1

関連 | 対 2 左

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ

動詞 | ニ (つる) ガ | ★ | ニ / ヘ | 巻く。

ガ | ★ | ニ / ヘ | 回る, 回転する, ハンドルを | 切る。

ガ, (レバー) ヲ | ★ | ニ / ヘ | 回す, 捻る, ひねる, 倒す。

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

備考 構文条件 1 は満たさないが〈D I R〉とした。

[連体用法]

NPOノ

NPOナ ×

NPOノ / ナ ×

連体文例

[連体被修飾用法 1]

ノNPO ×

ノNPO補

～ノNPO

他NPO

被連体文例

[形態情報 1 / 1]

合成語要素 みぎ

要素表記 右 (みぎ)

補足

合成 | 名前 - 巻き, - 回り, - 縊 (よ) り

合成 | 名後

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他

* みぎ

* 区分番号 : 0 3 / 0 5 素性数 : 2

* 表記 : 右 (みぎ)

* 意味記述 : 物に中心線を仮定した場合に、その線より「みぎ 0 1」にある部分。また、対として捉えられる物のうち、「みぎ 0

* 1」にある方。 *

* 意味素性 1 : CON 用例 1 : 右を下にして寝る。

* 意味素性 2 : LOC 用例 2 : 家では箸立てはいつもテーブルの右に置いてある。

* 連体文例 : 車の右の部分がへこんだ。

[意味情報 1 / 2]

素性 CON

関連 | 同義

関連 | 類義 右側 (みぎがわ)

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4 左

助数詞

[項の用法 1 / 2]

動詞 | ガ | (車の / ...) ★ | ガ | へこむ, つぶれる, 潰れる。

ガ | ★ | ガ | 利 (き) く。

動詞 | ヲ | ガ | (車の / ...) ★ | ヲ | ぶつける, 擦る, こする, へこます。

ガ | (体の / お腹の / ...) ★ | ヲ | 撫でる, さする, 下に | する, 擦り剥く, 擦りむく, すりむく, 切る, 怪我する, 痛める。

動詞 | ニ | ガ, ヲ | ★ | ニ | 持つ, 握る。

動詞 | 他 | ガ, ヲ | ★ | デ | 投げる, 蹴る。

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[意味情報 2 / 2]

素性 LOC

関連 | 同義

関連 | 類義 右側 (みぎがわ)

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4 左

助数詞

[項の用法 2 / 2]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ

動詞 | ニ (言語脳) ガ | ★ | ニ | ある, ない。

ガ | (画面の / スクリーンの / …) ★ | ニ | 現れる, 付いている。

ガ | (ソファの / …) ★ | ニ | 座る, 腰掛ける。

ガ, (箸立て) ヲ | (テーブルの / …) ★ | ニ | 置く。

ガ, カラ | (道路の / 歩道の / …) ★ | ニ | 寄る, 避 (よ) ける。

ガ, (受付) ヲ | (ホールの / …) ★ | ニ | 設ける, 設置する。

動詞 | 他 ガ, (髪) ヲ | ★ | デ | 分ける。

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NP0ノ -の部分, -のエース, -の打者, -のスラッガー, -の靴, -の手, -の足, -の耳, -の肩, -のわき腹, -の目, -の袖口, -の脳。

NP0ナ ×

NP0ノ / ナ ×

連体文例 車の右の部分がへこんだ。

[連体被修飾用法 1]

ノNP0 <全体部分>車の-, 画面の-。

ノNP0補

～ノNP0

他NP0

被連体文例 交差点で右折車が直進車にぶつかり、車の右をへこませた。

[述語用法 2]

NP x 素性 CON

NP x 名詞句 その傷, そのへこみ

NP y 素性 CON

NP y 名詞句 車

文型 1 ○ NP x が NP y ノ NP 0 ダ

文例 1 その傷は車の右だ。

文型 2 ×

文例 2

文型 3 ○ NP y ノ NP 0 が NP x ダ

文例 3 車の右はその傷だ。

文型 4 ×

文例 4

[形態情報 1 / 1]

合成語要素 みぎ

要素表記 右 (みぎ)

補足

合成 | 名前 -利き, -手, -足, -肘, -肩, -膝, -フック, -半身, -眼, -耳

合成 | 名後

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他

* みぎ

* 区分番号 : 04 / 05 素性数 : 1

* 表記 : 右 (みぎ)

* 意味記述 : 保守的な考え方。

* 意味素性 1 : A B S 用例 1 : あいつの思想は右に寄ってきた。

* 連体文例 :彼は右の活動家だった。

[意味情報 1 / 1]

素性 A B S

関連 | 同義

関連 | 類義 保守

関連 | 対1 左

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ (その旗) ガ | ★ | ヲ | 象徴する, 示す, 表す。

動詞 | ニ (彼の考え方) ガ | ★ | ニ | 寄る, 傾く, 偏っている, 片寄っている。

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ -の思想, -の考え方, -の人, -の活動家。

NPOナ ×

NPOノ／ナ ×

連体文例 彼は右の活動家だった。

[連体被修飾用法 1]

ノNPO <対象> 自民党の-。

ノNPO補

～ノNPO

他NPO

被連体文例

[形態情報 1 / 2]

合成語要素 みぎ
 要素表記 右 (みぎ)
 補足
 合成 | 名前 - 寄り
 合成 | 名後
 合成 | 形
 合成 | 動 - がる
 合成 | 副
 合成 | 他

[形態情報 2 / 2]

合成語要素 う
 要素表記 右 (う)
 補足 #
 合成 | 名前 - 翼, - 派, - 傾
 合成 | 名後 極-
 合成 | 形
 合成 | 動
 合成 | 副
 合成 | 他

* みぎ

* 区分番号 : 05 / 05 素性数 : 1

* 表記 : 右 (みぎ)

* 意味記述 : それまでに言及してきた部分。

* 意味素性 1 : S P A 用例 1 : 今回の調査の結果は右に述べた通りです。

* 連体文例 : 右の者を役員として任命する。

[意味情報 1 / 1]

素性 S P A
 関連 | 同義
 関連 | 類義 先, 前
 関連 | 対 1
 関連 | 対 2
 関連 | 対 3
 関連 | 対 4
 助数詞

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ

動詞 | ニ ガ | ★ | ニ | 述べる, 論じる, 論述する, 論証する, 見る, 記す, 触れる。

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ -の者, -の通り, -のように, -の事故, -の事情。

NPOナ ×

NPOノ/ナ ×

連体文例 右の者を役員として任命する。

[連体被修飾用法 1]

ノNPO ×

ノNPO補

～ノNPO

他NPO

被連体文例

[形態情報 1 / 1]

合成語要素 みぎ

要素表記 右 (みぎ)

補足

合成 | 名前

合成 | 名後

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他

備考 手紙などで「右、御礼まで」のように使う。